

(H19年度 強い農業づくり交付金 追加対策)

原油価格高騰対応省エネルギー型農業機械等緊急整備対策

1 対策の概要

今般の原油価格の高騰に耐え得る生産体制を確立するため、省エネルギー型の農業機械等の普及を緊急的に促進することが必要となっています。

このため、平成19年度の限定的な措置として、強い農業づくり交付金の支援対象を拡大し、共同利用組織等における省エネルギー型の農業機械等の導入を支援します。

2 採択要件

支援を受けるためには、主に以下の要件等を満たす必要があります。

- ・ 新たに導入する農業機械等の利用に係る燃油の使用量低減する「省エネルギー化推進計画」を策定すること
- ・ 「農業機械の省エネ利用マニュアル」を実践すること
- ・ 新たに導入する農業機械等の受益農家が原則として5戸以上であること
- ・ 水稻の生産者である場合は、生産調整実施者であること 等

3 支援対象となる農業機械等

- ① 水稻直播機
- ② 田植機（高速作業が可能な機構又はディーゼル機関等の省エネルギー機構を有するもの）
- ③ コンバイン（普通型で複数の収穫機能を有するもの又は収穫物の生体量測定及び品質分析の機能を有するもの）
- ④ 共同乾燥調製施設における穀物遠赤外線乾燥機 等

4 交付先、交付率

交付先：地方公共団体

交付率：(①、④) 1/2以内 (②、③) 1/3以内

5 事業実施主体

農業協同組合、その他の農業者の組織する団体 等

6 事業実施期間

平成19年度

**「原油価格高騰対応省エネルギー型農業機械等緊急整備対策」
で対象となる農業機械等**

作 業	機 械 名	写 真	燃料節減効果	交付率
播種 ・ 移植	水稻直播機		直播きによって、面積当たりの作業時間を短縮化し、移植に比べて燃料(軽油)を節減	1/2以内
	田植機 (① 高速田植機 ② 省エネ機構付き田植機)		①高速田植機 高速植付けによって、面積当たりの作業時間を短縮化し、燃料(ガソリン等)を節減 ②省エネ機構付き田植機 ディーゼル機関や高効率な無段変速装置等の省エネ機構によって、燃料(ガソリン等)を節減	1/3以内
収穫	普通型コンバイン		稲・麦・大豆の高速収穫等によって、面積当たりの作業時間を短縮化し、収穫に係る燃料(軽油)を節減	
	自脱型コンバイン (収穫物の生体量測定及び品質分析の機能を有するもの)		コンバインから運搬用のフレコン等に籾を排出する際に籾量と水分含量を計測し、最も省エネ効果の高い乾燥機を選択・指示することで、乾燥に係る燃料(灯油)を節減	1/2以内(附帯施設は1/3以内)
乾燥 ・ 調製	穀物遠赤外線乾燥機		遠赤外線で籾を乾燥する機構によって、乾燥に係る燃料(灯油)を節減	